

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	653	1,010	154.7%
無言電話	93	125	134.4%
計	746	1,135	152.1%

2 相談の形態

	11月末現在	12～3月	3月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	655	355	1,010	89.0%	154.7%
電話	622	341	963	84.8%	159.2%
メール・手紙	32	11	43	3.8%	93.5%
面接調査	1	3	4	0.4%	200.0%
無言電話	110	15	125	11.0%	134.4%
計	765	370	1,135	100.0%	152.1%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	55	5.4%
通告	6	0.6%
関係機関紹介	51	5.0%
助言	679	67.2%
その他	219	21.7%
計	1,010	100.0%

【関係機関連絡・通告の内訳】

児童相談所	8件
県教育委員会	10件
市町村	36件
その他	7件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	64	6.3%	145.5%
5月	70	6.9%	200.0%
6月	80	7.9%	210.5%
7月	65	6.4%	151.2%
8月	56	5.5%	207.4%
9月	154	15.2%	197.4%
10月	96	9.5%	86.5%
11月	70	6.9%	127.3%
12月	66	6.5%	104.8%
1月	96	9.5%	181.1%
2月	109	10.8%	218.0%
3月	84	8.3%	150.0%
計	1,010	100.0%	154.7%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	232	61.7%
女	131	34.8%
不明	13	3.5%
計	376	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	18	11	29	2.9%	90.6%
体罰	3	1	4	0.4%	100.0%
虐待	16	3	19	1.9%	70.4%
不登校	38	9	47	4.7%	117.5%
学校関係	104	43	147	14.6%	131.3%
交友関係	75	18	93	9.2%	138.8%
思春期	76	17	93	9.2%	79.5%
家族	36	16	52	5.1%	81.3%
メディア関連	4	3	7	0.7%	77.8%
その他	179	98	277	27.4%	196.5%
子育て	106	136	242	24.0%	605.0%
計	655	355	1,010	100.0%	154.7%

昨年度同時期と比較し、「交友関係」「学校関係」に関する相談が増えている。
「その他」は、特定の相談者からの架電等により、件数が増加している。
「子育て」は、12月中旬から架電が継続している母親からの相談で、昨年度より全体の件数が増加している。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	9	7	16	4.3%	114.3%
体罰	3	0	3	0.8%	—
虐待	6	0	6	1.6%	75.0%
不登校	1	1	2	0.5%	66.7%
学校関係	17	7	24	6.4%	240.0%
交友関係	58	16	74	19.7%	139.6%
思春期	60	15	75	19.9%	133.9%
家族	17	6	23	6.1%	121.1%
メディア関連	2	1	3	0.8%	300.0%
その他	94	56	150	39.9%	535.7%
計	267	109	376	100.0%	195.8%

「その他」の相談件数増加は、(1)と同様である。昨年度同時期と比較して、「学校関係」の相談が増えている。高校生からの進路等に関する悩みが相談されている。
「思春期」では性別の違和感への相談が複数含まれる。

(3) 相談者別

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	267	109	376	37.2%	195.8%
家族	327	223	550	54.5%	151.5%
関係者等	61	23	84	8.3%	85.7%
計	655	355	1,010	100.0%	154.7%

昨年度同時期と比較して、子ども本人からの相談が増加している。配布した周知カードの影響も継続していると思われる。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	11月末現在	12～3月	3月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	37	10	47	12.5%	127.0%
小学校高学年	49	14	63	16.8%	185.3%
中学生	52	19	71	18.9%	161.4%
高校生	104	54	158	42.0%	359.1%
その他・不明	25	12	37	9.8%	112.1%
計	267	109	376	100.0%	195.8%

小学校低学年から高校生まで、全体的に相談件数が増加している。高校生からの増加は(1)と同様の理由もある。小学校高学年からの相談は、「交友関係」が多くみられる。